

Let's work
and live in
Hyogo

日本一の
かばんのまちへ



オンラインワン技術の
地元企業へ

兵庫県に U・Iターンした 5人

快適な通勤と
充実の教育環境



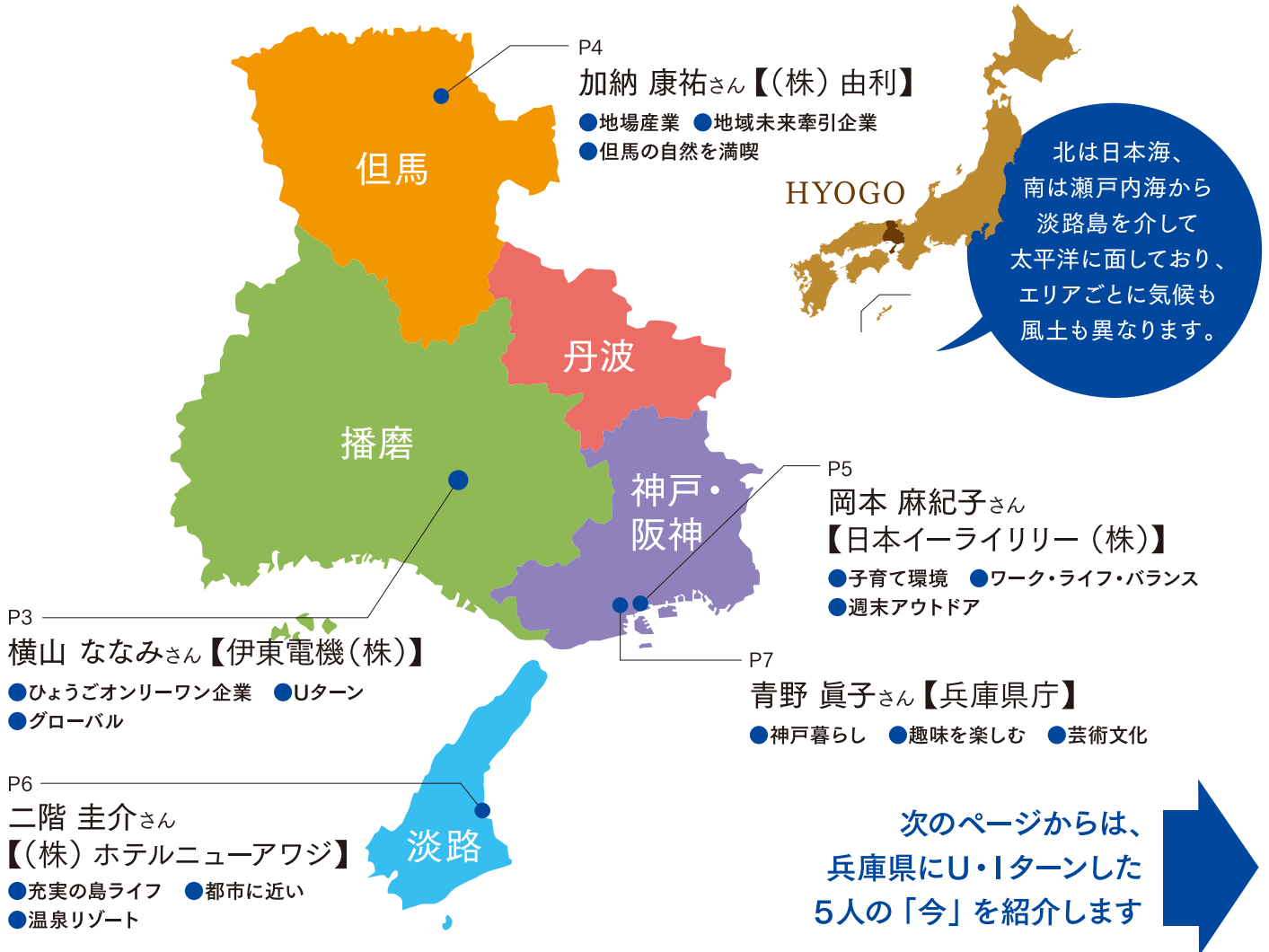
神戸に近い
自然豊かな島へ



芸術文化
あふれる神戸へ

多様性こそが最大の魅力 だから見つかる！ 理想の仕事と暮らし

歴史や文化の異なる5つの国が合わさって一つになった兵庫県。神戸に代表される都市部もあれば、自然豊かな農山漁村もあり、世界に誇るものづくり企業の集積地や日本有数の観光地も。多様性に富んでいるからこそ、型にはまらない理想の仕事や暮らしが見つかるはず。兵庫県で自分らしい仕事と暮らしを見つけませんか。



兵庫県ってこんなところ

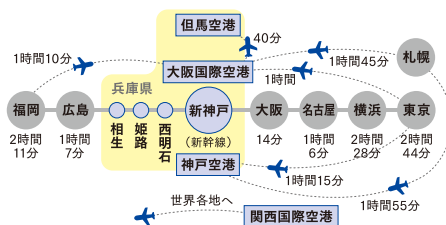
◎全国屈指の人口・経済規模

人口549万人は全国7位、製造品出荷額1兆9,870億円は全国5位です。大型放射光施設など先端産業を支援する施設が充実し、健康医療産業やものづくり分野のオンリーワン産業、全国トップシェアの地場産業など、世界的にきらりと輝く中堅・中小企業が集積しています。また、世界遺産姫路城、天空の城竹田城、有馬や城崎といった温泉街、宝塚歌劇団の大劇場など、全国的に知られる名所が点在し、観光産業を支えています。



◎陸海空の交通アクセスが充実

神戸港の開港以来、日本の玄関口として世界や国内各地との陸海空の交通アクセスが整備され、特に国内移動はとてもスムーズです。高速道路網が縦横に張り巡らされ、神戸、大阪国際(伊丹)、但馬の3空港から空路で各地とつながっています。新幹線の駅は新神戸、西明石、姫路、相生の4駅。鉄道もJRをはじめ、阪急、阪神、山陽など各線が走り、大阪や京都も通勤・通学圏内です。



◎都会と地方のいいとこ取り

三宮などを中心におしゃれな店が集積し都市部を形成する一方、すぐ背後には自然豊かな六甲山がそびえ、里山に囲まれた城下町丹波篠山や「食材の宝庫」淡路島などへもほぼ1時間圏内です。こうした都市部と農村部双方の良さを気軽に楽しめるのも、兵庫県の大きな特徴です。また、兵庫県の大学初任給は20万4,000円と東京都(21万5,500円)と大差ない一方で、家賃7万2,122円(東京11万2,692円)と住居費は東京より格段に安く、生活費を低く抑えることができます。さらに、兵庫県では全国に先駆けて若手社員の奨学金返済支援制度を設けており、若手社員は支援を受けることができます。

奨学金返済支援制度

県と企業が返済金額の3分の1ずつを負担
 導入企業数100社以上

詳細は [兵庫県雇用開発協会](#) [検索](#)



多可町

大阪府
枚方市

NOW/
住居 多可町
勤務地 加西市

グローバルな仕事をしたい

その一心でUターン

後悔はありません！

1

FILE
No.

Uターン

オンリーワンの技術を持つ地元の企業で実力発揮

家族と暮らす多可町から隣の加西市にある職場まで、緑の山々やのどかな田園風景が広がる中を車で走ること約30分。横山ななみさんが勤める伊東電機(株)は、物流倉庫や製造現場で活躍するモーター内蔵ローラーを使ったコンベヤの分野で世界シェア70%を誇るトップメーカーです。

「就職の条件は『グローバル』としか考えていなかったのが最初は大阪で探していたのですが、兵庫県にこんなにも海外に強い会社があるんだと知ってから、地元で働くという選択肢を加えました」。そう振り返る横山さんは希望通り、同社の海外展開の前線を担うグローバル戦略課に所属しています。

電話やメールを通じてやり取りする相手は、同社が直接取引しているオセアニアの企業の人や、海外4拠点にある子会社の現地スタッフたち。製品・技術に関して日々、世界各地から寄せられる問い合わせに対応したり、見積もりを作成したりと業務は多岐にわたり、英語を使わない日はないほ

どだといいます。

利便性の高い大阪からのUターンに、「実は少し抵抗がありました」と告白する横山さん。「でも、いつかは実家に戻りたいという気持ちがあったし、貯金もできるからいいかなと思うようになりました。実際、仕事を終えて家に帰ったらおいしいご飯が待っている今の環境は最高です」とにっこり。「大阪まで1時間半ほどで行けるので、休みの日には買い物や友達に会いに出掛けます。今のところ選択に後悔はありません」と言い切ります。



海外からの問い合わせに英語で対応。「語学力不足を痛感しているので、もっと勉強しなければ」と向上心を見せます。

伊東電機(株)勤務

横山 ななみさん

NANAMI Yokoyama

多可町八千代区で生まれ育ち、大学進学のため大阪府枚方市へ。在学中、カナダと中国に計1年間留学し語学力を磨く。就職活動中に、高校時代にお世話になった塾講師に相談したのを機に伊東電機(株)の存在を知り、Uターンを決意。大学を卒業後の2018年4月、同社に入社。

兵庫の強み

ひょうごオンリーワン企業
認定企業数

24社

優れた技術や製品を有し、国内外で高い評価、シェアを得ている企業を「ひょうごオンリーワン企業」として認定している。横山さんが勤務する伊東電機を含め、2016年度の創設から3年間で認定された企業は24社。

詳細は [ひょうごオンリーワン企業](#) [検索](#)



充実した製造環境で

かばん作りの面白さに

はまっています

FILE
No. 2

FILE
No.

1 ターン

(株)由利勤務

加納 康祐さん

KOUSUKE Kano

和歌山市生まれ。大学進学を機に兵庫県西宮市へ。経済学部だったことから当初は金融系を中心に就職活動をするも、幼い頃から好きだったものづくりに携わりたくと途中で方針転換し、2012年に(株)由利に入社。1年間の研修で各部署を経験した後、営業を経て、3年目に念願の企画部に配属された。

兵庫の強み

かばん生産金額

全国 1 位

豊岡のかばんをはじめ、地域社会と密着した地場産業の産地が県内各地で形成されている。清酒、皮革、手延べそうめん、線香、釣針などは全国トップシェアを誇り、他にもケミカルシューズや播州織、三木金物、淡路瓦などが全国的に知られている。

日本一のかばんのまちでものづくりにやりがい

和歌山県出身の加納康祐さんが就職を機に住み始めた豊岡市は、日本最大のかばん産地。勤務する(株)由利も、企画から製造、販売までを手掛けるかばんメーカーです。「ここは田舎ですけど、海外のお客さんとも取引をしていますし、仕事面でのデメリットは感じません。むしろ、豊岡のまちだけでかばんの材料がそろってしまうくらい製造環境は充実していて、素材の最新情報も入って来るので勉強になります」と、地場産業のまちならではの魅力を語ります。

同社の事業の中心は国内外の有名ブランドをはじめとする企業からの委託生産。企画課の加納さんは、持ち込まれたデザイン画を基にパソコンで型紙を設計し、商談用の試作品を作るパタンナーとして活躍しています。「絵柄をどう形にするか、ゼロから一を作る部署なのでやりがいがあります」

同じデザインでもパタンナーによって仕上がる雰囲気は全く変わるといい、加納さんは必ずどこかにプラスアルファの提案をするようにしているそう。「デザイナーから

自作した型紙で革からパーツを切り出し、仕上げをチェック。



怒られることもあります、『その方が使いやすくなっていいね』と採用されることもあって。そのせめぎ合いが面白いですね。ものづくりは奥深いと実感しています」

昨年からは自社のベトナム工場で現地のパタンナーへの指導も任されるようになり、日本のものづくりを伝える役割に新たなやりがいを感じているという加納さん。休日には仲良しの同期とバーベキューを楽しんだり、仕事終わりに城崎温泉に立ち寄りたりと但馬の自然を満喫し、英気を養っています。



大阪府
高槻市

NOW /
住居 西宮市
勤務地 神戸市

働きやすい職場に

子育てしやすい住環境

どちらも大きな魅力です

FILE No. 3

通勤の快適さと充実の教育環境に大満足

神戸市に本社を構える日本イーライリリー(株)は、研究開発型の外資系製薬会社です。臨床開発本部の2つの部門で部長を務める岡本麻紀子さんは、社内で過ごす時間の大半が会議という日々を送っています。「他部門と連携しながら進めていく仕事が多いので、どうしても回数は増えますね。今日も5件入っていて、合間に次の会議資料を作ったり、個別の相談に乗ったりしています」

小学6年生の双子の母親でもあり子育てをしながらキャリアを築いてきた岡本さんは、同社女性社員のロールモデル的存在。そのため、部下以外の社員からも日常的に相談を持ち掛けられるといいます。社内イベントなどにも積極的に参加して自身の経験を伝えたりすることで、仕事と家庭を両立しやすい社内環境づくりに一役買ってきました。

職場のある三宮から西宮の自宅までは、電車で1本。「車内はあまり混んでいませんし、オン・オフを切り替えるのにちょうどいい距離。何より、住環境が本当に充実し

ているんです」と笑顔を見せます。

例えば、子どもがまだ小さい頃に大けがをした際、高度な医療を提供する県立こども病院の存在が心強かったこと。中学受験を控える中、交通の便が良いため選択肢は関西全域まで広がり、それぞれの個性に合った学校選びができること。自宅から車で1時間ほどの距離に大自然が広がっていて、キャンプにスキーにと年中さまざまなアウトドアを楽しめること。「兵庫に住んで良かった」という事例は数え切れず、今の暮らしに大いに満足しているようです。



カフェテリアなどリラックスできる空間でミーティングをすることも多いそう。

FILE No.

1 ターン

日本イーライリリー(株) 勤務
岡本 麻紀子さん
MAKIKO Okamoto

大阪府高槻市生まれ。大学の薬学部で学び、兵庫県内の製薬会社に就職。29歳の時、東京への本社移転を機に関西に残りたいと日本イーライリリー(株)に転職し、新薬を創るための臨床開発を担当。翌年、結婚を機に西宮市の甲子園に移り住む。36歳で双子を出産。子どもが2歳の頃に管理職に就いてからも、在宅勤務制度を活用し子育てとの両立を図ってきた。

兵庫の強み

大学進学率

全国 **4** 位 (60.67%)

県内には全国有数の進学校がある。また、恵まれた交通網により、大阪や京都をはじめ、関西が誇る全国有数の中学、高校、大学が通学圏に。岡本さんが指摘するように、それぞれの個性に合った学校選びができる点は、兵庫の大きなセールスポイントとなっている。



\ NOW /
洲本市

愛知県
稲沢市

温泉リゾートで接客

見飽きることのない海に

毎日わくわくしています

4

FILE
No.

1 ターン

(株) ホテルニューアワジ勤務

二階 圭介さん

KEISUKE Nikai

大学を中退後はアパレルショップなどで働き、サービス業に魅力を感じる。さらなるステップアップをとリゾートホテルでの勤務を希望し、2018年3月、幼い頃からテレビCMで知っていた(株)ホテルニューアワジに入社。玄関スタッフを1年務めた後、今年2月末にフロント係に着任。

兵庫の強み

淡路ー神戸間の車での
所要時間

約1時間

明石海峡大橋の開通により、本州ー淡路島間のアクセスは飛躍的に向上。充実した島ライフを送りながら週末には神戸でショッピングを楽しむ二階さんのような生活が可能に。都市部と自然豊かな地域がほぼ1時間圏内で結ばれているのは兵庫の大きな魅力となっている。

神戸にも程近い自然豊かな島での生活を満喫

紀淡海峡に臨む海岸沿いに旅館やホテルが点在する洲本温泉は、淡路島を代表する温泉地。その中心部に立つホテルニューアワジが、二階圭介さんの職場です。朝のチェックアウトに始まり、日帰り入浴や宿泊に訪れた人の入館手続きなど、フロント係として次々にゲストを迎え、にこやかに対応します。

接客好きで、同ホテルを選んだのも「仲居さんがいて、お客さまに寄り添うようにおもてなしをするリゾートホテルで働きたかったから」という二階さん。近隣の見どころやアクセスについての質問に答えるの

も大切な時間です。

「島のどこに何があり、今はどんなイベントが開催中かなど、島内のことはできる限り把握してご案内できるよう準備しています」と涼しい顔で話しますが、実は淡路島を訪れたのは就職活動時が初めて。観光に関する予備知識もなかったため、入社後はパンフレットやインターネットでの情報収集のほか、休日のたびに各地に足を運んで少しずつ知識を蓄えてきたといいます。「お薦めする上で、実際に分かっていなければきちんと説明できないので、自分の目で確認するようにしています。後日、『良かったよ』と言われると本当にうれしいですね」

最近のマイブームは、島内に増えつつあるおしゃれなカフェ巡り。店内でゆったりとした時間を過ごしなが、窓からの眺めを楽しんでいるそうです。「身近に海がある生活は初めてなので毎日見ても飽きることはなく、わくわくします」。仕事帰りには従業員専用の温泉に浸かって一日の疲れを癒やすなど、充実の島ライフを送っています。



「外国からのお客さまも多いので、もっと英語をしゃべれるようになります」と英語も勉強中。

広島市

西宮市

\ NOW /
神戸市

仕事と趣味の音楽を両立

望んでいた生活を

楽しんでいます



5

FILE
No.

1 ターン

芸術文化あふれる神戸で理想の暮らしを実現

「社会人になっても趣味の音楽を続けやすい環境であることは、どこで働くかを考える上で大きなポイントでした。その点、関西は数多くのアマチュアオーケストラが活動しているので選択肢が多く、今は思い描いていた理想の生活が実現できています」と明るい表情で語る青野眞子さんは、入庁2年目の兵庫県職員です。

現在は産業労働部産業政策課に所属し、県議会への対応や他部局との連携が必要な場合などに部の窓口として調整に当たるのが主な業務です。神戸市中央区の職場までは、市内にある職員住宅から約30分。徒歩と電車です。

「電車は時間帯によっては混んでいますが、ストレスを感じるほどではありません。神戸の街は海も山も近いのに都会的な部分もあって、暮らすにはちょうど良いバランスです」

転居を伴う異動の可能性を考えて特定の楽団には所属していないものの、中学時代から使い続けている相棒のビオラを携え、

さまざまなオーケストラに参加している青野さん。「1シーズンに1回は公演に出るようになっていきます。オケごとに特徴や雰囲気違って楽しいですし、『音楽を続けている社会人がこんなにいるんだ』と、いつも皆さんから刺激を受けています」と笑顔を見せます。

今年からは「第九」の合唱にも挑戦。年末のコンサート本番に向けて、共に参加する同僚たちと練習に励んでいます。こうした音楽活動に加え、週末は県立美術館でアートに触れたり、喜楽館で落語を鑑賞したりと、芸術文化を満喫しています。

「今はデスクワーク中心ですが、いずれは県民の皆さんと直接関わるような仕事してみたいです」



兵庫県職員

青野 眞子さん

MAKO Aono

中学2年生の時に弦楽器のビオラを始める。大学進学を機に、生まれ育った広島市を離れ、兵庫県西宮市へ。大学の部活動でオーケストラに魅了され、2017年4月に兵庫県職員となった後も、休日を中心にさまざまなオーケストラに参加し演奏活動を続けている。

兵庫の強み

1年間に芸術文化を鑑賞したことがある人の割合

91.4%

県立美術館(神戸市)、県立芸術文化センター(西宮市)、県立歴史博物館(姫路市)、兵庫陶芸美術館(丹波篠山市)をはじめ、兵庫県の文化施設は質も数も全国屈指。さまざまなコンサートホールで演奏を披露する青野さんのように、日常的に芸術文化に親しんでいる人が多い。

兵庫県で働きたいと思ったら

ひょうごで働こう! マッチングサイト

U・J・Iターン者を積極採用している県内企業・法人の求人情報を多数掲載。就業場所や業種、職種、雇用形態などから検索できます。県・市町のイベントや施策情報も掲載!
<https://www.letswork-hyogo.jp/>



●スマートフォン専用アプリも登場

移住希望エリアや希望業種・職種などを登録すると...

- 登録内容に応じた求人情報などをプッシュ通知でお届けします。
- 求人企業からスカウトメールを受け取れます。

App Store (iOS)



Google Play (android)



●東京圏の人は必見!

マッチングサイトを通じて東京23区からU・J・Iターンした人に、最大100万円の移住支援金を支給します。

※対象者の条件などはサイトで確認を [兵庫県 移住支援事業](#) [検索](#)

ひょうご・しごと情報広場



ハローワークを併設。県内での就職を希望する人に、仕事情報はもちろん資格免許取得に関する情報の提供、各種セミナーの紹介など、仕事探しからキャリアアップまでを総合的に応援しています。

開館日時=10時~19時(土曜、日曜、祝休日、年末年始休み)

神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー12階 TEL.078-360-6216

<https://www.j-hiroba.jp/>



カムバックひょうご東京センター



職業を紹介するカムバックひょうごハローワークを併設。専門の移住相談員が常駐しているので、東京に居ながら仕事のこと、住まいのこと、兵庫への移住にまつわるさまざまな相談や情報提供を受けられます。



開館日時=火曜、水曜、金曜10時~18時30分、土曜10時~17時30分(月曜、木曜、日曜、祝休日、年末年始休み)
東京都千代田区大手町2-6-2日本ビル3階
TEL.03-6262-5995

ひょうご仕事と生活センター

全国に先駆けて設置され、専門家による無料相談やセミナーなど、県内企業のワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現に向けた取り組みを応援。成果を挙げた企業・団体の認定制度や表彰制度を設け、ホームページでその事例などを紹介しています。



<https://www.hyogo-wlb.jp/>

夢かなうひょうご

兵庫県での生活や仕事、U・J・Iターンをサポートするポータルサイト。移住関連のイベント情報などを発信しているほか、市町ごとの施策も掲載。カムバックひょうごセンターへのメール相談もできます。

<https://www.yume-hyogo.com/>

